

岐阜新聞

在宅医療の実例紹介



来場者が在宅医療への理解を深めたセミナー＝羽島郡笠松町常盤町、笠松中央公民館

笠松町でセミナー

「第120回羽島郡

メディカルセミナー」

が25日、同郡笠松町常

盤町の笠松中央公民館

であり、来場者が在宅

医療について学んだ。

郡医師会、羽島市医

師会共催。在宅医療を

推進する医療法人「ア

スムス」(栃木県小山

市)の太田秀樹理事長

が講演し、がん患者へ

の終末期医療、外傷を負った際の縫合処置、骨折治療など在宅医療の実例を紹介した。約140人が聴講した。高齢化の進展によって、病院での手術や薬で病気を治すだけでなく、生活の場でみとりまでを支えられるよう医療が担う役割が変わったと指摘。「最期まで住み慣れた地域で暮らせるようにするのが目的。新しい医療の概念に理解を深めてほしい」と話した。

(山田俊介)